

平成30年第8回教育委員会定例会

新 十 津 川 町 教 育 委 員 会 会 議 録

平成30年8月29日 開会

平成30年8月29日 閉会

新 十 津 川 町 教 育 委 員 会

平成30年第8回教育委員会定例会

平成30年8月29日（水）  
午前9時00分 開会

○ 議事日程

- 1 開会
- 2 会議録署名委員の指名
- 3 行事報告
- 4 報告事項  
報告第35号 平成30年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成30年8月分）について  
報告第36号 ふるさと新十津川に関する調査結果について  
報告第37号 平成30年度語学指導等を行う外国青年招致事業による外国語指導助手の再任用について
- 5 議案審議  
議案第15号 平成31年度に使用する新十津川町立学校用教科用図書採択について
- 6 その他
- 7 閉会

○ 出席者（5名）

久保田 純 史  
新 田 右 子  
荒 山 直 人  
近 藤 陽 介  
松 倉 寿 人

○ 欠席者（0名）

○ 職務のため出席した者の氏名

事務局長	中 畑	晃
主 幹	富 田	豊
学校教育グループ長	西 村	幸 真

○ 開会及び開議の宣告

◎久保田教育長

それでは、ただいまから平成30年第8回教育委員会定例会を開会いたします。

○ 議事日程の報告

◎久保田教育長

本日の日程は、お手元に配布しております議事日程により順を追って進めてまいります。

○ 会議録署名委員の指名

◎久保田教育長

日程第2、会議録署名委員の指名を行います。本日の会議録署名委員の指名につきましては、松倉、荒山両委員を指名いたします。

○ 諸般の報告

◎久保田教育長

続きまして日程第3、行事報告を議題といたします。事務局より報告を願います。

◎中畑事務局長

それでは、主幹の富田からご報告申し上げます。

◎富田主幹

それでは、行事報告書をご覧いただきたいと思っております。私のほうから説明させていただきます。7月13日から本日8月29日までの行事をまとめて申し上げます。まず7月14日から22日、開拓記念館で松浦武四郎のパネル展を実施しております。今年度はNHKのドラマの関係、それから駅の関係から、お客さんが多くなったということから、6月から8月末まで開拓記念館を休日返上で開館しております。期間中、無料開館としたこともありまして、9日間で376人の来場がありました。また、そのうち町内者は139人の来場がありました。8月末現在で、冬期間が実施しておりませんが、昨年中1,250人の来場を大きく上回しまして1,372人の来場があります。続きまして、7月18日、中学校の芸術鑑賞事業でミュージカル「あらしのよるに」がゆめりあで開催され、新中生徒165人、雨竜中生徒49人がミュージカルを楽しみました。アンケート結果から、2学期の学校祭に活かしたい、また同じように鑑賞したいなどの意見が多く見られております。7月24日、児童・生徒・教職員の母村訪問研修の出発式がございました。7月24日から27日までの4日間の日程で、第31回目の児童・生徒の教職員母村訪問研修を行い、出発に際しまして久保田教育長から激励の言葉を述べました。本年度は、小学校児童22名、教員5名、教育委員会事務局職員1名で合計28名の訪問となっております。一段と気温の高い時期でしたが、十津川村の方々の歓迎を受け、体調を崩した児童もいなかったようで、たくさんの思い出とともに皆さん元気に帰町しております。7月28日です

が、NHKの夏の巡回ラジオ体操。好天にも恵まれて、前回、平成22年に実施しておりますが、同様に町内はもとより管内、管外から1,150人の参加があり、盛大に開催されております。8月29日から9月9日につきましては、長期休業中の学習サポート事業「やまびこ」を4回開催しております。参加状況につきましては、小学生が申込数134人、延べの出席者が433人、中学生の申込数につきましては18人、延べ出席者数については56人となっております。また採点指導のボランティアとして、学校教職員、PTA、ゆめクラブ指導者、ハーブガーデンにお住まいの高齢者、それに加えてまして学生ボランティアとして教育大札幌校、北海道医療大学、北海学園大学の学生の皆さん延べ59人の方に協力をいただいております。行事報告には漏れておりますが、8月8日、第39回の北海道中学校剣道大会に関連しまして、中学校の課外活動についてご報告いたします。空知大会を勝ち抜いた新中の剣道部の男女団体、個人、陸上の走り幅跳びの選手が7月25日から27日の全道大会に出場しております。成績を申し上げますと、剣道の個人の南大祐さんと加藤緒美さんが決勝トーナメントで、山内麗生さんと中鉢絢乃さんは予選リーグで惜しくも敗退。女子団体につきましては3位、男子団体につきましては見事優勝し、8月22日から岡山で行われました全国大会に出場しております。全国大会の結果につきましては、予選リーグを1位で通過しまして決勝トーナメントに進出しましたが、強豪の長崎南山中に敗退し全国ベスト16という結果となっております。走り幅跳びにつきましては、伊藤結さんは残念ながら予選通過はなりませんでした。また、新中の吹奏楽部につきましては、8月4日、岩見沢の市民会館におきまして開催されました第63回空知地区吹奏楽コンクールで中学校A編成の部におきまして金賞を受賞し、これによりまして9月1日、札幌コンサートホールKitaraで開催されます第63回北海道吹奏楽コンクールの6年連続の出場権を獲得しております。8月6日ですが、ALT任命式ということで英語助手デリックさんに2年目の英会話助手の委嘱状の交付を教育長より交付をしております。8月24日、室内楽の楽しみ～ドイツからのたより～ということで、町内の縁のある9年ぶりのドイツ在住の奥芝姉妹などによるコンサートが実施されており、町ホール協議会主催で行われております。券売におきましては253枚、悪天候ではありましたが221名の入場がありました。記載はありませんけれども、次に少年団活動の結果についてご報告させていただきます。尚武会少年の部が7月25、26日、日本武道館におきまして開催されました第53回全国道場少年剣道大会におきまして、中学生団体戦につきましては2チーム出場し尚武館がコート第準優勝、尚武会は2回戦敗退、小学生団体につきましても2回戦敗退ということになっております。次に新十津川中央野球スポーツ少年団ホワイトベアーズでございますが、8月4日から6日、札幌で行われましたホクレン旗争奪第36回北海道少年野球選手権大会で3位となっております。次に中体連以外の活動としてご報告いたします。7月21日滝川市で開催されました北海道卓球選手権滝川支部予選で新十津川中学校の4名がカデットの部、それから1名がジュニアの部でそれぞれ3位以上の成績を収めまして9月15日に帯広市でカデットの部、10月5日、苫小牧市でジュニアの部の全道大会が開催されますがそちらのほうに出場予定となっております。以上、行事報告とさせていただきます。

◎久保田教育長

行事報告の説明が終わりました。質疑はございませんか。

(「なし」という声あり。)

◎久保田教育長

それでは、行事報告を報告済みといたします。続きまして、日程第4、報告事項を議題といたします。報告第35号平成30年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成30年8月分）について事務局より説明願います。

◎中畑事務局長

それでは、議案書3ページをお開き願います。表をご覧ください。まず小学校ですが、5年生に異動がございまして女子1名が転入しております。よって小学5年生は男女合わせて46人となっております。したがって、小学校全体でも1名増となりまして313人となっております。中学校では1年生に異動がございまして女子1名が転入しております。よって中学1年生は56人となっております。したがって、中学校全体では1名増となり166人となっております。その結果、小中合わせまして477人から2名増え479人となっております。以上、報告第35号の説明とさせていただきます。よろしくお願ひ申し上げます。

◎久保田教育長

報告35号の説明が終わりました。質疑はございませんか。

（「なし」という声あり。）

◎久保田教育長

報告第35号は報告のとおり了承することでご異議ありませんか。

（「異議なし」という声あり。）

◎久保田教育長

異議なしと認めます。したがって、報告第35号平成30年度町内小中学校在籍児童生徒数（平成30年8月分）については報告のとおり了承されました。続きまして、報告第36号ふるさと新十津川に関する調査結果について事務局より説明願います。

◎中畑事務局長

それでは、議案は5ページからとなります。調査結果は別紙のとおりといたしまして6ページをお開き願います。この調査は、本年度で3年目となりまして、調査対象は小学6年生及び中学3年生としております。調査方法につきましては選択と記述によるアンケートでございまして、設問数は7問、設問内容については設問数ともに全て過去と同様に行っております。回答者数につきましては、小学生60人中59人、中学生は62人中58人となっております。この調査の目的につきましては、本町の将来を担うであろう子どもたちが持っている現状での新十津川町に対する意識を調査し、その結果を把握することで郷土への愛着教育を進める上での参考とするものでございます。それでは、設問ごとに回答結果についてご説明を申し上げます。設問1、あなたは新十津川町が好きですかとの設問とその関連質問が設問2、設問3と行っておりますので合わせて設問1の中で掲載させていただいております。設問1、新十津川町が好きですかにつきましては、小学生ではAのすごく好きが52.5%と一昨年から見ますと昨年に引き続いて減少しているというところでございます。Bのだいたい好きと合わせますと昨年は良かったわ

けですが今回は一昨年並みの数値になっていると、昨年よりも引き下がった状況でございます。また、中学生ではAのすごく好きが31%と、過去3回で最も下がっておりますが、Bのだいたい好きと合わせると過去3年の間では1番多い結果となっております。設問2では好きな理由を記述式で書いていただいております。小学校、中学生ともに自然の豊かさや静かな環境を掲げる回答が多かったことに加えまして、町の人が優しく住みやすいとの回答が多くみられております。問3では、反対に好きでないと回答した理由を求めたところ、少数意見ではございますけれども、お店が少ない、遊ぶところが少ない、虫が多いとの回答がございました。次に設問の4、あなたは将来新十津川町に住みたいですかにつきましては、小学生ではAすごくが18.6%、Bのだいたいを合わせると55.9%ということで、若干ですが増加の傾向が見られているところです。また、中学3年生ではAすごく好きが10.3%、すごく好きでないですね、住みたいということですね、Aのすごくが10.3%、Bのだいたいを合わせると58.6%となりまして、半数以上の児童生徒が将来にわたって新十津川町に住みたいとの意識を持っているということが伺えます。次に7ページに移りまして、設問の5、新十津川町は農業の町、米の町ですがあなたは農業をしてみたいですかとの質問に対しましては、小学生はしてみたいと回答したのが27.1%と昨年比べて増加をしたものの、Bのしたくないも39%と増加してございます。いろいろな仕事に関心のあることや農業に対する具体的なイメージがつかめていない中での回答も含まれているものと推察をしているところでございます。中学生でございますが、中学生ではしてみたいの回答が15.5%と一昨年とほぼ同じ水準となっている一方でBのしたくないが41.4%と増加してございます。将来の職業に対する意識が具体的に高まっているものと考えられておりまして、なりたい職業が別にあることがBのしたくないの増加にもつながっているのかなとも考えているところでございます。次に設問の6、あなたは将来どんな仕事に就きたいですか教えてくださいにつきましては、小学生ではプロスポーツ選手、人数で言いますとスポーツ選手については5人の回答がありました。医療・介護系が13人、ここが1番多い結果となっております。それから、農業が3人、建築関係1人、教育・保育系で4人というような内容で回答が来ております。中学生につきましては、公務員など比較的安定した職業に就くことを希望する生徒が多い状況となっている反面、決まっていないと回答した生徒が11人ということで、まだまだちょっと決めかねている生徒も中にはいるという状況でございます。今後卒業が近くなるに従って変化したり具体化していくのではないかと考えているところではございます。設問の7、あなたが住む新十津川町がどのように工夫すればもっと素敵な町になると思いますかにつきましては、これは記載の設問なんですけれども、小学生は59人中57人、そして中学生は58人中51人から何らかの記述がございました。これらの回答を総合しますと、ショッピングモールの招致や都市型の町並みや観光に期待する意見が多い中ではございますが、挨拶の出来る町、ゴミのない町といった住む人の意識に関する意見が見られたのは良かったかなと思っております。そのような中、このままでもよいという回答、これは5名でございますがそういう意見もございました。なお、8ページからですが、8ページ、9ページにつきましては小学6年生の回答、それから10ページ、11ページについては中学3年生の回答について一覧表形式で掲載しておりますのでご参照いただければと思います。最後にこの調査の総評として3点ほど申し上げたいと思っておりますが、まず1点目として、これは掲載はしていないんですが、1点目としては町への愛着という部分ですけれども、全体として町への愛着については小学生、児童生徒ともに町に愛着を持っている子が一定程度保たれておりまして、町の長所や課題についても理解している様子が伺えるのかなと思っております。2点目としまして、農

業に対する理解度でございますけれども、農業に関しては家庭での環境、家庭そのものが農家世帯であるとかあるいは身近な親戚等に農家があるとかという条件によって大きく左右される部分もあるのかなと思っております。非農家の世帯の子どもに対してどう理解させるかが課題であるかなと思っております。3点目といたしまして、将来の期待についてでございますが、まず将来の職業については比較的堅実な考えが特に中学生においては多いのかなというふうに感じますし、先ほど申し上げましたが住む人の意識に対する回答があったのは良い特徴ではないかなと思っております。なおこの調査については本年で3年目ということで、4年目となる来年度においては初年度の小学6年生が来年度は中学3年生でまた同じアンケートに回答する立場になりますので、その比較が可能となります。来年度も引き続きこの調査を行いましてふるさと学習を通じての郷土への愛着を育む教育の効果測定として役立てたいとするものでございます。以上、報告第36号の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

◎久保田教育長

報告第36号の説明が終わりました。質疑はございませんか。

◎近藤委員

設問の7番でどのように工夫すればもっと素敵な町になると思えますかという個別の結果を小学校と中学校も、何名かもう素敵な町だと思うとかそのまま変えなくてもいいというのが何人かいる中で、何かもっと町を明るくしてほしい、でこの見ていたらこの明るくしてっていう意味が性格的じゃなくて街灯を増やしてほしいみたいな書き方が中学生に2、3人いますが、部活とか塾とか遅くなったときに帰り道のことかなとは思いますが、もし何かまだ暗いところとか危ないようなところがあるのであれば今後ちょっと検討してほしいなというふうに思います。

◎中畑事務局長

その件については、検討させていただきたいと思えます。今、通学路の安全点検ということでもいろいろと行うべきところがございますので、その際に、その点検の際に参画される方々とまた協議をしていきたいと思えます。

◎近藤委員

よろしくお願いいたします。

◎久保田教育長

ほかにごございませんか。

(「なし」という声あり。)

◎久保田教育長

それでは、報告第36号は報告のとおり了承することでご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり。)

◎久保田教育長

異議なしと認めます。しかたがって、報告第36号ふるさと新十津川に関する調査結果については報告のとおり了承されました。続きまして、報告第37号平成30年度語学指導等を行う外国青年招致事業による外国語指導助手の再任用について事務局より説明願います。

◎中畑事務局長

それでは、議案書13ページをお開き願います。1氏名は、リュ・デリック・チでございます。2再任用月日、平成30年7月24日。3任用期間、平成30年7月24日から平成31年7月23日までの1年間でございます。なお、任用2年目となります。以上、報告とさせていただきます。よろしくお願いたします。

◎久保田教育長

報告第37号の説明が終わりました。質疑はございませんか。

(「なし」という声あり。)

◎久保田教育長

報告第37号は報告のとおり了承することでご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり。)

◎久保田教育長

異議なしと認めます。しかたがって、報告第37号平成30年度語学指導等を行う外国青年招致事業による外国語指導助手の再任用については報告のとおり了承されました。続きまして、日程第5、議案審議を議題といたします。議案第15号平成31年度に使用する新十津川町立学校用教科用図書の採択について事務局より説明願います。

◎中畑事務局長

それでは、議案書は15ページになります。提案理由でございますが、教科用図書の検定制により検定された教科用図書のうちから平成31年度に使用する新十津川町立学校用教科用図書を採択するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、昭和31年法律第162号、第21条第6号の規定により、この決定について議決を求めるものがございます。次のページをお開きください。別紙でございます。まず16ページにつきましては、小学校で使用する教科用図書についての一覧となっております。小学校用では国語から下から2番目の特別の教科、道徳までは今年度と同じ教科書で引き続き使用するものがございます。また、特別支援の部分についてもこれまでと同様の考えでございます。基準には変更がございません。なお、国語から下から3番目の保健までは平成31年度で5年目となります。また、下から2番目の特別の教科、道徳につきましては、昨年度採択が行われまして今年度から、30年度から使用しておりますので、来年の平成31年度で2年目となるものがございます。続きまして、17ページの中学校用の教科用図書についてご説明申し上げます。中学校につきましては、上の国語から下から3番目の外国語までは今年度と同じ教科用図書で引き続き使用するものがございます。これらの教科用図書につきましては、平成28年度から使用してございますので平成31年度で4年目を迎えるものがございます。次に下から2番目の特別の教科、道徳は、本年度採択を



行いまして来年度、平成31年度から使用する、使用を開始する教科用図書でございます。新たに教科となるものでございます。この図書を採択するとした経緯につきましては、本町が属する北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会において、平成31年度から使用する教科用図書の検討がなされ、7月27日に決定されたところでございます。本町といたしましてもその決定に異存がないものとして採択をご提案するものでございます。テーブル中央にその教科書をご用意させていただいております。なお、参考までに、当該採択教育委員会協議会における尚武会の推薦理由について届いておりますので朗読をさせていただきます。第5採択地区教育委員会協議会における尚武会の報告、発行者番号17番教育出版が第5採択地区の教科書として適当であると考え推薦します。その理由は、B5サイズで見やすい紙面であり、問題解決的な学習、体験的行為や活動を通じて多面的、多角的に考え主体的に判断するよう配慮されたり、思いやりや生命を大切に作る心などの人間らしい良さについて考えるよう工夫されております。また、身近な話題や興味、関心を高める教材を扱い、全ての生徒の学習意欲を促す授業づくりに留意するとともに、当社においては学びの道しるべにより話合いのポイントが示されるなど工夫されております。更にバランスよく内容項目を配し、地域や学校の実態に応じた指導計画を作成したり充実した創意工夫ある指導が展開されるよう配慮されている点であります。以上が推薦理由でございます。なお、余談ではございますけれども、この地域の実態に応じた指導計画、指導内容という部分で補足を加えますと、1年生では植松電機のこと、それから2年生では釧路湿原のこと、3年ではアイヌ民族に関することが題材として挙げられてございます。なお、中学校においても最下段の特別支援の関係につきましては、採択する基準に変更がないことを申し添えます。以上、議案15号の内容とさせていただきます。よろしくご審議いただき議決賜りますようお願い申し上げます。

◎久保田教育長

それでは、質疑ございましたらご発言願います。

◎松倉委員

基本的なことでは恐縮ですけれども、採択地区の説明と北海道第5採択地区というのはどこからどこまでの範囲で決めたのか理由の説明よろしく願いいたします。

◎西村グループ長

採択地区につきましては、全道で23地区ございます。空知につきましては第5地区ということで23市町が該当になりまして、岩見沢市だけが第23採択地区なので1つとなっております。

◎松倉委員

よろしいです。分かりました。

◎久保田教育長

ほかに質疑ございませんか。

(「なし」という声あり。)

◎久保田教育長

それでは、これより議案第15号を採決いたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり。)

◎久保田教育長

異議なしと認めます。したがって、議案第15号平成31年度に使用する新十津川町立学校用教科用図書採択については、原案のとおり可決されました。続きまして、日程第6、その他を議題といたします。事務局より提案ありますか。

◎中畑事務局長

ございません。

◎久保田教育長

それでは、私から過日、先ほどの中学校の学校訪問、また先ほど事務局の行事報告で説明したところでございますが、中体連の全国大会の生徒の活躍について詳しく報告させていただきます。8月22日から24日の間で全国中学校剣道大会が開催されまして、新十津川中学校男子剣道部団体が平成21年度以来9年ぶりに全国大会に出場いたしました。岡山県岡山市総合文化体育館で開催されまして、男子団体戦につきましては23日に開催、行われました。町民を代表いたしまして中学校の國行校長と私と2人で応援に駆けつけさせていただきました。まず48チームありまして、3者リーグということで岐阜県高山市立日枝中学校と対戦いたしました。この中学校は初出場でございます。試合結果については、3勝1敗1引き分け。続きまして、第2試合目の試合といたしまして、滋賀県愛荘町立愛知中学校、出場回数8回目のチームと対戦しまして、2勝1敗2引き分けということで予選リーグを勝ち上がり、24日に開催されました決勝トーナメントに出場いたしました。決勝トーナメントでは長崎県長崎南山中学校ということで、出場回数21回の中学校、私立の中学校でございますが、と対戦いたしまして0勝3敗の2引き分けということで惜しくも敗れましたが、北海道の代表といたしまして正々堂々気迫あふれる試合をしていただきました。また、新十津川町の母村であります奈良県の十津川中学校の女子生徒、2年生の生徒ですけれども、個人で出場されておりまして、見事個人でベスト8、入賞され敢闘賞を受賞されておりました。2年生の乾さくら選手という方で、母村の選手も活躍、ベスト8で活躍され、本町の中学生男子もベスト16ということでの結果となりましたことを報告申し上げます。以上でございます。それでは、以上をもちまして平成30年第8回教育委員会定例会を閉会いたします。

(閉会 午前10時03分)

会議の顛末を記載し、その旨相違なきことを証するためにここに署名する。

会議録署名委員 松 倉 寿 人

会議録署名委員 荒 山 直 人